

【小学校】	相生中学校区		川内中学校区		【中学校】	相生中学校区		川内中学校区	
ケース ①	第5回検討委員会 (令和7年7月10日開催)	○ (賛成意見多数)	第5回検討委員会 (令和7年7月17日開催)	☆ (ケース③を含め検討)	ケース ①	第5回検討委員会 (令和7年7月10日開催)	☆ (ケース②を含め検討)	第5回検討委員会 (令和7年7月17日開催)	× (賛成意見なし)
	第6回検討委員会 (令和7年11月10日開催)	○ (賛成意見多数)	第6回検討委員会 (令和7年11月18日開催)	× (賛成意見なし)		第6回検討委員会 (令和7年11月10日開催)	× (賛成意見なし)	第6回検討委員会 (令和7年11月18日開催)	× (賛成意見なし)
	【選択した理由】 ○他の地区の統合がまとまってきている中で、川内の人数が減少するのが見えているわけなので、一緒に統合した方が良いかなと思う。[議事録P.4上段～中段] ○クラス替えは、毎年今度はどんな友達と関われるか大きな期待となって、新たな気持ちでスタートするのにとても良い雰囲気を作り出している。そのように考えると、複数学級が編成できる児童数で、子供たちが毎年入れ替わって、気持ちを新たに新年度を迎えられるのが、大切な教育環境だと考えている。[議事録P.4中段] ○川内地区の教育環境を大切に考え、残したいという意見は、地域を大切にしている意見だと感じる。統合によって、川内地区の子供たちが相生小や天沼小の子供たちと関わることで、川内の良さがもっと広がるのではないかと考える。[議事録P.4下段] ○川内地区の環境を残したいという地域の方の思いもよく理解できる。仮に統合となった場合には、川内地区も含めた学校区になるわけなので、川内地区の環境を生かした教育は継続していけると思う。そのような理解が広がれば良いと思う。[議事録P.4下段～P.5上段]		【選択しなかった理由】 ○ケース③を選んだため。			【選択しなかった理由】 ○ケース①だと、統合までの期間が短いと考える。[議事録P.5上段] ○来年度に入学する1年生が準備期間と重なり、3年生の時に統合となるので、準備期間のあるケース②が望ましいと思う。[議事録P.6中段]			
ケース ②	第5回検討委員会 (令和7年7月10日開催)	× (賛成意見なし)	第5回検討委員会 (令和7年7月17日開催)	☆ (ケース③を含め検討)	ケース ②	第5回検討委員会 (令和7年7月10日開催)		第5回検討委員会 (令和7年7月17日開催)	
	第6回検討委員会 (令和7年11月10日開催)	× (賛成意見なし)	第6回検討委員会 (令和7年11月18日開催)	× (賛成意見なし)		第6回検討委員会 (令和7年11月10日開催)	○ (賛成意見多数)	第6回検討委員会 (令和7年11月18日開催)	○ (賛成意見多数)
【選択しなかった理由】 ○ケース③を選んだため。		【選択した理由】 ○小学校でアンケートを行い、144件の回答があったうち、半数が現状維持とするケース③を選んだ。[議事録P.4上段] ○学校評価やアンケートの結果を聞くと、保護者や地域から理解が得られていない状況のようなので、ケース③で様子を見ながら、本当に子供の数が減ってしまったら、そこで考えれば良いと思う。今の段階で結論を出す、様々なひずみが出るように思う。[議事録P.6上段～中段] ○小学校がなくなることは、地域にある三つの保育園の存在意義の喪失や、子育て世代が川内を居住地として選ばなくなることに繋がり、地域の衰退が加速してしまうのではと危惧する。[議事録P.9上段]		【選択した理由】 ○6年間様子を見ながらの統合であれば、比較的子供たちも学校の方も、焦らずに統合できると思う。[議事録P.6上段] ○小学校と同じ時期の統合の方が、親としてもわかりやすい。[議事録P.6中段]		【選択した理由】 ○相生中を視察させていただいたが、十分な大きさのある学校だと思った。保護者が送迎する場合でも、動線が確保されている印象であった。中1ギャップの懸念はあるが、子供たちが部活などで活躍する場が必要なので、相生中との統合は必要と考える。[議事録P.10下段] ○現在、川内中は、各学年2クラスずつある。もう1クラスあるいはそれ以上あると、さらに教育活動全体が充実すると思っている。部活動についても、野球部とサッカー部はすでに相生中と合同チームを作って活動しているという状況である。通学距離が長くなることについて、対策は必要であると思う。[議事録P.11上段] ○相生中を視察したが、敷地や校舎が広く、部活動も運動公園や市民体育館が使用できるなど、子供たちにとってのメリットを感じた。[議事録P.11中段] ○通学距離が非常に長いことを考慮し、相生中との統合がうまく進むように、工夫しながら知恵を出し合っていければ良いと思う。[議事録P.11下段]			
ケース ③	第5回検討委員会 (令和7年7月10日開催)		第5回検討委員会 (令和7年7月17日開催)		その他	○通学距離が長くなるので、自転車のルートなどを決めて、最初は親が見守るなどしないと、事故が起きると思う。重大事故が起きないようにしていくことが、一番大事であると思う。[議事録P.12中段] ○川内中がなくなった場合に、今後の川内地区にとって、川内中の使い方も大事だと思う。川内地区を活性化するようなことに使って欲しい。[議事録P.12下段]			
	第6回検討委員会 (令和7年11月10日開催)	× (賛成意見なし)	第6回検討委員会 (令和7年11月18日開催)	○ (賛成意見多数)					
その他	○(アンケートで)25%の方がケース①の3校を1校にということで、学校は残したいけれども、子供たちのことを思うとどうなのかなという保護者としての心の声も感じた。[議事録P.4中段] ○子供が増えていくなかで見込まれる中では、現状維持は期待が持てるが、少なくなっていく中で、果たして教育環境が十分に整うのが非常に心配である。[議事録P.5中段～下段] ○川内小を残すのは良いが、現状維持では無理だと思う。川内に人が来てもらうような状況にしない限りは、将来統合になる。[議事録P.7下段～P.8上段]								